



赤嶺 有希子^{1*}、赤嶺 美奈^{1,2}、加納 美知子^{1,2}、高木 正信^{1,2}、田中 祥子^{1,2}、堀 泰羽¹、松尾 律子²、吉原 澄吉³、谷田 弘³、澤井 一²
和同会薬局¹、和同会薬局湯島店²、一般財団法人 和同会³

P-180

目的

国民の健康意識が高まり、セルフメディケーションが推進されている。世界保健機関（WHO）においてセルフメディケーションとは「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること」と定義されている。クリニックで高血圧治療中の患者が足の攣り、こむら返りの身体症状の改善がみられないため自己判断で市販薬を自ら購入していることが発覚し、同成分薬を必要以上に服用し重篤な血圧上昇の副作用が発現した症例を報告する。

患者 80歳代・女性

- 家族構成（4人家族）
 - ・長男と同居の2人暮らし。（視覚障害者の息子の透析・服薬の世話をしている）
 - ・別居で独居の次男（時々息子の世話をしている）
 - ・別居で独居の夫
- 現病歴：高血圧、不眠、認知症傾向あり。
- 活動：1日約1万歩くらい歩く。
- 嗜好：酒・タバコなし。タラコが好物、好きなものは食べる。
- 趣味：薬の情報収集、読書。
- 薬の管理：患者自身。自分のことは自分ですることが信条。
- 身長：140cm



ツムラ芍薬甘草湯エキス顆粒は 本品7.5g中、下記の割合の混合生薬の乾燥エキス2.5gを含有する。

日局カンゾウ	6.0g
日局シャクヤク	6.0g



<処方>Aクリニック

ノルバスクOD錠5mg	1日1回	1回1錠	朝食後	35日分
カンデサルタンOD錠4mg	1日1回	1回1錠	朝食後	35日分
ツムラ芍薬甘草湯エキス顆粒	1日3回	1回1包	毎食後	14日分
ベルソムラ錠10mg	1日1回	1回1錠	寝る前	35日分

<市販薬> コムレケア®：1日12錠中、芍薬甘草湯エキス2,400mg【シャクヤク、カンゾウ各6gから抽出】満量処方



2カ月前より足の攣り、こむら返りの症状がある。医師は必要時服用するために芍薬甘草湯14日分で降圧剤28日分の半分処方した。翌月にも降圧剤を28日分で処方し、芍薬甘草湯を14日分で処方した。→ 症状改善がみられないため自己判断で14日間足りない分を同成分と認識したうえで自ら市販薬を購入し毎日服用していた。



足のむくみがあり、右足が太くなった、むくんでいると訴えた。マッサージに行きたいが時間がとれない。水分はとらないようにしている。

経過・結果

投薬時に患者から原因がわからないが血圧が240mmHgになったと聴取した。芍薬甘草湯は足がよく攣るので1日3回毎食後にしっかり服用していること、自己判断で14日間足りない分を同成分と認識した上、自ら市販薬を購入し連日服用していることを聴取した。血圧が高いため、医師に降圧剤は今までと同じでいいかと疑義照会し、降圧剤の変更はなく同じでいいこと及び芍薬甘草湯は必要時だけで寝る前に服用するよう説明したと確認した。患者は高齢であり薬に関する書籍を読み、思い込みが激しく自分なりに解釈し頑固であると伺った。医師に同一成分の市販薬を購入していた事、芍薬甘草湯は症状が出たときのみ服用するよう指導した事をトレーシングレポートにより報告した。その後、翌月の処方箋で芍薬甘草湯は寝る前だけの処方箋に変更となった。

医師へ報告したトレーシングレポートの概要

- ・薬を投薬した際血圧が240になって原因はわからない。
- ・足がよく攣るので1日3回毎食後に芍薬甘草湯を服用し、それでも足が攣るときは小林製薬から出ているコムレケアを服用している。
- ・コムレケアには1日量(12錠中)芍薬6g 甘草6gが含有されており1回4錠服用すると甘草2gを摂取することになり甘草1日限量7.5gを超える。
- ・患者に症状が出たときのみ服用するよう指導。

考察

患者は処方された薬以外に市販薬を自分の意思で判断して購入し服用することがある。その場合、同一成分を必要以上に服用する場合もあり非常に危険である。薬剤師の役割は薬をどのように服用したか、効果や副作用を確認し、他に服用している薬の確認などの情報収集が大変重要であることを認識した事例である。丁寧に情報を聞き取ることや普段のコミュニケーションも重要であり、患者の言葉から考え方や気持ちを理解すること、カウンターでの対人業務の大切さを認識した。



市販薬購入の際の注意喚起

～お薬を正しく服用していただくために(芍薬甘草湯)～

芍薬甘草湯はこむら返りに対して広く活用されているお薬です。副作用が期待されるので急性経路症や重しい遅延後の筋肉痛にも使われます。

医師から処方された「芍薬甘草湯」を服用していませんか？
同じ成分の市販薬を自分で買うこともできます。

もしかして、医師からもらった薬と市販薬から同じ成分の量を飲んでいませんか？

同じ成分の薬なのに知らず知らず飲んでしまうこともあり得ます。中味を確認してみましょう。

足がつるときに「医師からもらった薬」と一緒に市販薬を服用してしまうと過量となり、思わぬ副作用がでることがありますので注意しましょう。

カンゾウの含有1日量	カンゾウを含む医療用漢方
8g	甘草湯
6g	68 芍薬甘草湯
5g	72 甘麥大棗湯
3g	19 小青竜湯、32 人参湯、56 五淋散、64 炙甘草湯、77 芍薬甘草湯、82 桂枝人参湯、120 黄連湯、122 排膿散及湯、138 桔梗湯
2.5g	14 半夏瀉心湯
2g	1 葛根湯、2 葛根湯加川芎辛夷、3 乙字湯、9 小柴胡湯、10 柴胡桂枝湯、11 柴胡桂枝乾姜湯、18 桂枝加朮附湯、26 桂枝加竜骨牡蠣湯、28 越婢加朮湯、29 麦門冬湯、34 白虎加人参湯、38 当帰四逆加呉茱萸生姜湯、39 香薷朮甘草湯、45 桂枝湯、52 葱熨仁湯、55 麻杏甘石湯、60 桂枝加芍薬湯、62 防風通聖散、78 麻香薷湯、84 大黃甘草湯、85 神秘湯、95 五虎湯、96 柴朴湯、98 黄耆建中湯、99 小建中湯、105 通導散、106 温経湯、109 小柴胡湯加枳椇石膏、114 柴苓湯、118 苓姜朮甘草湯、119 苓甘姜味辛附仁湯、123 当帰建中湯、134 桂枝加芍薬大黃湯
1.5g	20 防己黄耆湯、24 加味逍遥散、27 麻黄湯、35 四逆散、41 補中益気湯、48 十全大補湯、51 潤腸湯、54 抑肝散、61 桃核承気湯、70 香蘇散、73 柴胡湯、80 柴胡清肝湯、83 抑肝散加陳皮半夏、89 治打撲一方、93 滋陰降火湯、97 大防風湯、101 升麻葛根湯、110 立効散、111 清心蓮子飲、124 川芎茶調散
1g	5 安中散、6 十味散毒湯、22 消風散、43 六君子湯、47 釣藤散、50 荆芥連翹湯、53 疎経活血湯、58 清上防風湯、59 治頭痛一方、63 五積散、65 樟腦湯、66 參蘇散、67 女神散、74 調胃承気湯、75 四君子湯、76 竜胆瀉肝湯、79 平肝散、81 二陳湯、86 当帰散、88 二朮湯、90 清肺湯、91 竹茹瀉心湯、92 滋陰生湯、102 当帰湯、103 散風仁湯、108 人参養榮湯、115 胃苓湯、128 啓脾湯、136 清胃益気湯、137 加味帰朮湯

ごむら返りで服用するときは頓服(必要な時だけ)または寝る前1回だけくらいに服用しましょう。

多くの漢方薬には甘草が含まれていますが、自分の服用量と同成分の市販薬を同時に服用すると過量となり、思わぬ副作用がでることがありますので注意しましょう。

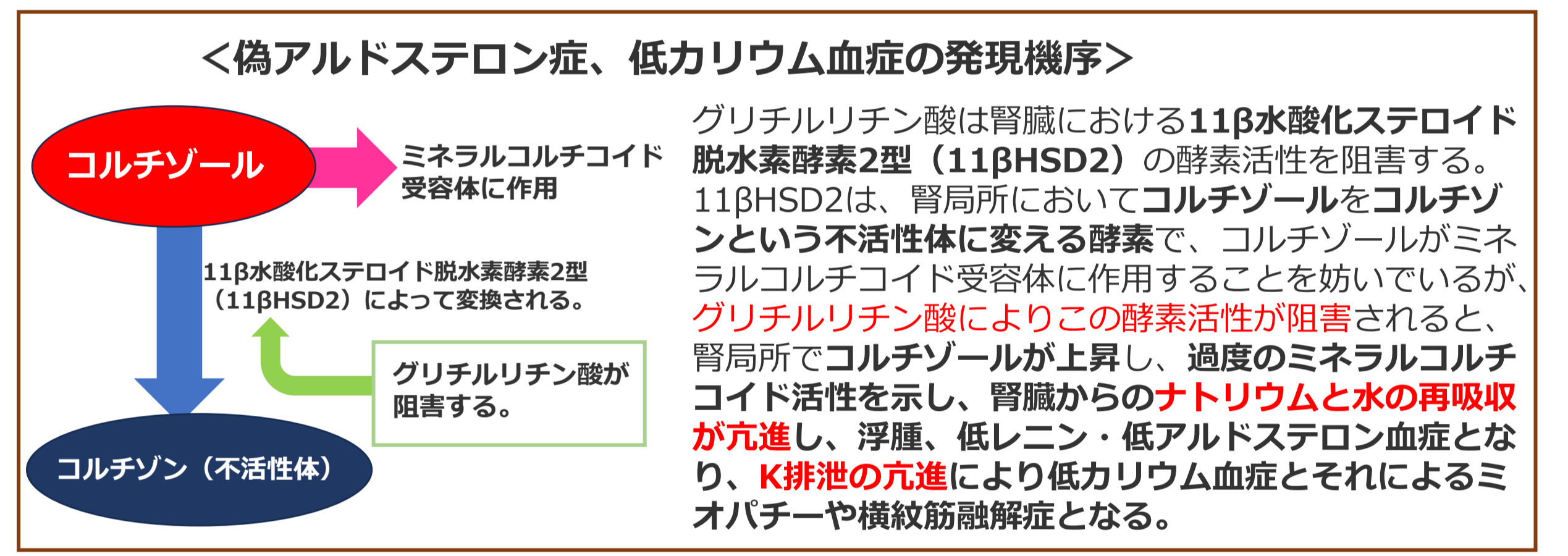
薬剤師が注意すること

カンゾウ（グリチルリチン酸）が含まれる漢方による低K血症や偽アルドステロン症（顔や手足のむくみ、体重増加、脱力感、嘔気など）、ミオパチーに注意する。

昭和53年2月13日 薬発158号厚生省薬務局長通知
1日上限量は甘草5g（グリチルリチン酸200mg）を目安とする ← 廃止（平成28年4月1日）
※甘草1-2g/日の服用でも偽アルドステロン症の発症報告もあった。

添付文書では、甘草2.5g/日は以下の患者に禁忌である。

- ・アルドステロン症の患者
- ・ミオパチーのある患者
- ・低カリウム血症のある患者



名称だけでは成分がわからない市販薬にも注意

ココアポEX錠：防風通聖散	ボーコレン	五淋散
ココアポG錠：大柴胡湯	テイラック	五苓散
ココアポL錠：防己黄耆湯	アクリアEX	防己黄耆湯
ナイシトールZ：防風通聖散	ピスラットゴールドEX	大柴胡湯
チクナイン	ピスラットグランEX	防風通聖散

漢方薬による他の副作用

間質性肺炎、肝障害、腸間膜静脈硬化症などにも注意する。

腸間膜静脈硬化症は、大腸壁内から腸間膜の静脈に石灰化が生じ血流が阻害されることで腸管が慢性的に虚血状態になる疾患のこと。加味逍遥散、荊芥連翹湯、温清飲、黄連解毒湯、清上防風湯には山梔子(成分ゲニポシド)を含み、長期（一般的には5年以上、山梔子累積投与量5kgを超える時）飲み続けると大腸の粘膜に異常を起こすことがある。例) 加味逍遥散は3包/日で2g含有であり7年服用した場合など。

第56回日本薬剤師会学術大会2023 利益相反の開示 筆頭演者名：赤嶺有希子
私は今回の演題に関連して、開示すべき利益相反はありません。